



目黒区 大型紙芝居

『ゴミラスくんは、

きょうもおなかいっぱい』

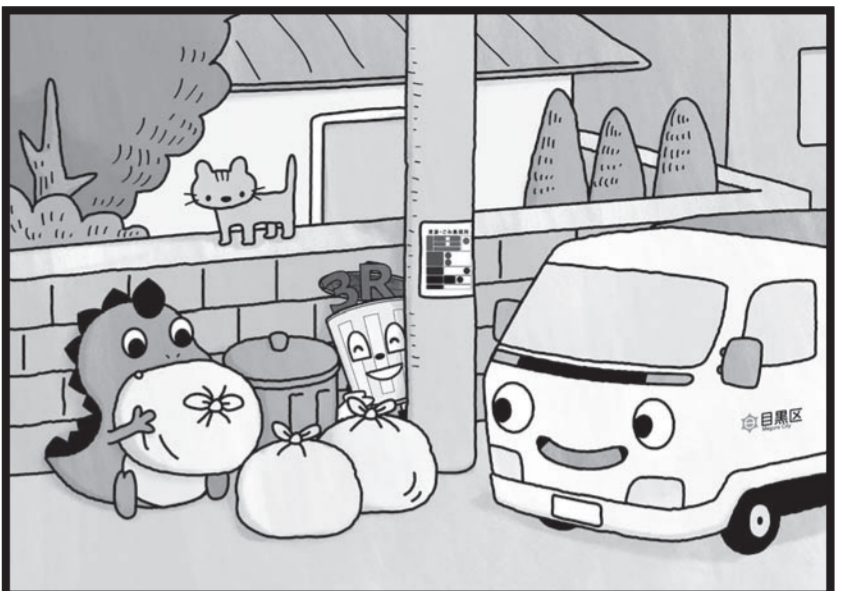
①

みんなはごみをきちんと分けて

捨てているかな？

今日は、ごみを食べるゴミラスくんのお話です。

それでは、はじまりはじまり。



目黒区 大型紙芝居
『ゴミラスくんは、
きゅっもおなからっぽん』

②

ゴミラスくんは、

とつてもとつても食いしん坊です。

ごみなら何でも食べてしまっんだ。

今日も、ゴミラスくんは

ごみを食べるに

みんなのまちにやってきました。

ごみのふくろの中には

いろいろなものが入っています。

ゴミラス 「わあ、おいしそっ」

と、元気よくごみを食べていると・・・



目黒区 大型紙芝居
『ゴミラスくんは、
きゅっもおなからっぽん』

3

ゴミラス 「あいたたー。おなかが痛いよお〜」

よく見ると、ゴミラスくんのおなかには、
ごみじゃないものが
いっっぱい入っていました。

男の子 「どうしたの？ おなかが痛いのか？ 大丈夫？」

ゴミラス 「うん。とっっても痛いんだあ〜。
どうしてこんなに痛いのかなあ〜」



④

そこで食べたものを思い出してみました。
するとどうでしょう。

なんだか、ごみじゃないものまで、
いっっぱい食べちゃっているみたい。

ゴミラス 「僕が食べちゃいけない

しげんを食べちゃったからだあ。

みんなが、きちんと分けてくれれば、

おなかが痛くなることもないのになあ〜」



⑤

食べちゃいけない

『し・げ・ん』って何だろう？

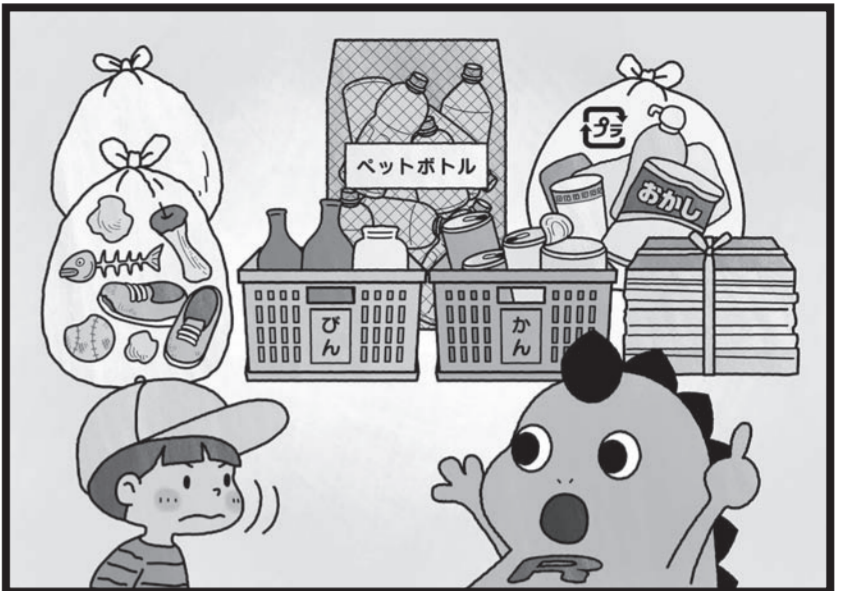
それは、びん、カン、

ペットボトル、お菓子のふくろ、

そして、読まなくなった絵本などです。

これらは、『し・げ・ん』と言って、

新しく生まれ変わることが出来るものです。



⑥

ゴミラス 「ねえ。おうちの人に、

『ごみ』と『し・げ・ん』は

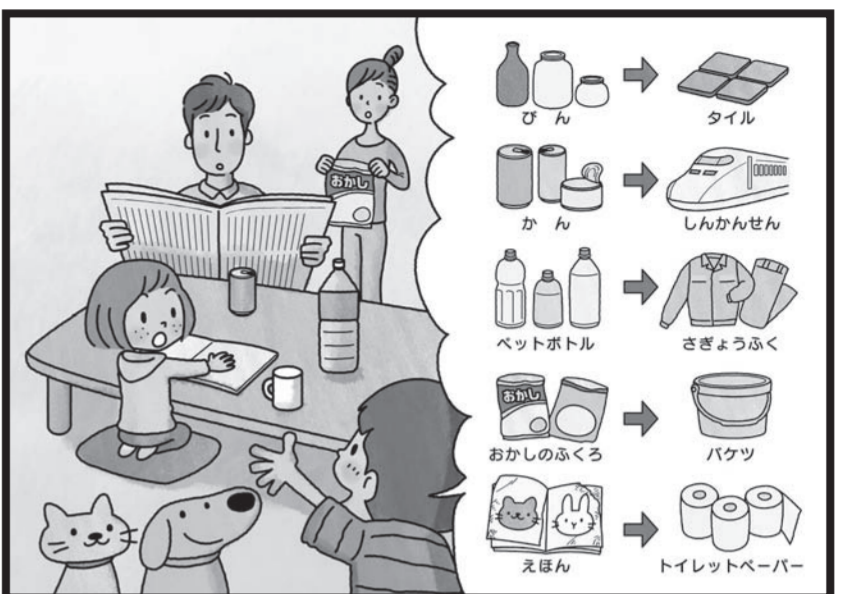
分けて出してねって

おはなししてくれるかなあ？」

男の子 「うん。わかった！

ゴミラスくんのおなかが痛くなったら、

かわいそうだもんねえ。」



7

目黒区 大型紙芝居

『ゴミラスくんは、

きゅんもおなからいっしょに』

それから男の子は、
おうちの人に教えてあげました。

男の子 「ねえねえ、聞いてー」

ゴミラスくんが教えてくれたんだけど、
『し・げ・ん』は生まれ変わるんだよ！

たとえば・・・
びんは道路のタイルに、
空き缶は新幹線に、
ペットボトルは作業服に、
お菓子のふくろはバケツに、
それから、絵本はトイレトペーパーに
生まれ変わるんだよ！

だから、『ごみ』と『し・げ・ん』は
きちんとわけて出さなきゃダメなんだよー！」



8

目黒区 大型紙芝居
『ゴミラスくんは、
きょうもおなかがいっぱい』

男の子 「そうすれば、きっと、

食いしん坊のゴミラスくんは、
今日もぼくらのまちのごみを
元気よく食べてくれるよ！」

みんなも、ゴミラスくんの
おなかが痛くならないように、
『ごみ』と『し・げ・ん』は分けて出してね！

(おしまい)

目黒区大型紙芝居

『ゴミラスくんは、きょうもおなかがいっぱい』

平成 26 年 3 月発行

発行 目黒区

原案・企画 目黒区環境清掃部
清掃リサイクル課・清掃事務所

東京都目黒区上目黒 2-19-15
電話 03(5722)9572